

ホテルルートイン釜石

Hotel Route Inn Kamaishi
(岩手県釜石市)



釜石にやってきた。釜石と言えば、東日本大震災で津波の甚大な被害を受けた街である。大きな堤防が建設されているが、その堤防がいかなる津波の被害をも防げるわけではない。住民は高台への移住を迫られた。

釜石と言えば、ラグビーでも有名である。2019年のラグビーワールドカップでは、この釜石でも試合が開催される。そのためのスタジアムが建設中だ。キックオフが本当の意味での復興の象徴になるのかもしれない。

今は鉄道の再開が待ち望まれている。

被害を受け、復興を進める釜石。今回はそんな釜石のビジネスホテル・ルートインにある風呂を紹介する。

ルートインはリーズナブルな価格で、クオリティの高いサービスを提供するホテルだと思っている。特に大浴場が完備されていることが多く、それが理由で利用する機会が多い。もちろん釜石のルートインにも大浴場がある。大浴場は1階。ビジネスホテルによっては、男女入れ替え制の大浴場が結構あるが、ルートインは男女別になっており、時間を気にせず入浴が可能だ。客室にあるタオル、寝間着を持参して、いざ入浴タイムである。

脱衣室には脱いだものを入れる籠が24個もある。キャパシティーが大きいようだ。脱衣室に鍵のかか

るロッカーはないため、貴重品は脱衣室の入口前にある貴重品ロッカーに入れよう。脱衣室には洗面台が4個あり、アメニティーとしてアフターシェーブローション、ヘアトニック、シェーバーがある。

脱衣室と同様、浴室もかなりキャパシティーが大きい。洗い場は14か所。各洗い場には仕切りが設けられているので、隣に湯が飛び散ることを気兼ねすることなく利用できる。洗い場には、シャンプー、ボディーソープ、コンディショナー、シェービングフォームが具備されている。

浴槽はかなり大きい。定員は20人くらいであろうか。湯温は適温である。この湯は厚生労働省認可の医薬部外品・ラジウム温浴剤である。ルートインによれば、この温浴剤により給水が軟水化され、水当たりが軟らかく、肌に潤いを与えるという。また、水中のミネラル成分が皮膚を刺激して発汗作用を促し、血液中のコレステロール、乳酸、毒素と言われる老廃物を汗とともに排出する効果が期待できるという。更に、血行を良くして新陳代謝を活発にし、自然治癒力を高めるといふ。リウマチ、神経痛、痔、冷え性、腰痛、疲労回復、うちみ、しっしん、肩こりにも効果がある。人工温泉であるが、天然温泉にも匹敵する湯なのである。

ホテルに大浴場があるというのは、別に日本独自のスタイルではないとは思いますが、あるとないのでは大違いである。一日の疲れは、シャワーだけでは癒せない。特に取材日は低気圧が台風並みに発達して、風雪がすさまじかった。冷え切った体には風呂が必要だ。足を延ばして浴槽に入れることに感謝したい。

DATA

名称	ホテルルートイン釜石
所在地	岩手県釜石市大町二丁目5番17号
電話	050-5847-7701
営業時間	15:00~26:00、5:00~10:00
定休日	無休
入浴料	宿泊者は無料
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2017年12月25日(月)
取材	銭湯愛好会東京支部